



〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館 5 階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rouren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



全国団結で勝ち取ろう！ 15%以上の賃上げ・底上げ!!



港湾ユーザー（荷主・船会社）の皆様へ

日本港運協会
国土交通省

港湾運送事業の運賃・料金における適切な価格転嫁に向けたお願い

経済界においては労務費、エネルギーコスト、原材料費の上昇に対してサプライチェーン全体での適切な価格転嫁推進や価格転嫁の商習慣定着が提唱されています。

内閣官房及び公正取引委員会より公表された「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」（2023年11月29日）を踏まえ、「港湾運送事業者の労務費の円滑な価格転嫁の実行について（お願い）」（2024年3月29日）を発出致しましたが、港湾運送事業の運賃・料金における価格転嫁は十分なものとは言えない状況となっております。また、港湾運送業界においても人手不足が深刻であり、わが国輸出入貨物の99%以上が経由する港湾でのサービス提供を継続し、サービス品質の低下を避けるため、人手不足の状況改善は業界全体で取り組むべき最重要課題と捉えています。特に若手世代の入職を増やし、離職率を低減させるためには魅力ある賃金、物価上昇に負けない賃上げが必要ですが、港湾運送事業者の多くはコスト上昇分を吸収するだけの運賃・料金収受に至っておりません。

つきましては、港湾運送業界の現状をご賢察の上、港湾運送事業の運賃・料金における適正な価格改定について格別なご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

この文書は日港協 HP にて掲載されています。

25 春闘産別要求の前進を図る中央闘争指令第3号（準備）

全国港湾並びに港運同盟は4月2日（水）に開催した第4回合同闘争委員会（全国港湾・港運同盟）において現時点における春闘情勢の事態打開と交渉促進に向けた取り組みを検討した。その結果、25 春闘第二次行動として別添のストライキ行動（全港・全職種）を実施していく旨を確認し、同月3日付で日本港運協会に対して通告した。ついては、全国検数労連として港湾産別要求および検数労連要求の前進に向け、全国港湾中央闘争指令に基づき、下記行動内容の準備体制を整えるよう指令する。

日時：2025年4月13日（日）始業時～14日（月）始業時迄

準備：本行動に入るか否かの判断については、今後の中央港湾団交等の状況を見て判断する。したがって、各地域労連（支部）闘争委員会は行動成功に向けた準備体制を整えておくこと。

6年ぶり港湾産別ストライキ
第3回中央港湾団交の決裂に伴う3月30日（日）始業時から31日（火）始業時までの24時間港湾産別ストライキを2019年4月以来6年ぶりに全港・全職種において実施。全組合員の団結によって敢然と打ち抜くことが出来た。あらためて、職場・組合員の奮闘に感謝いたします。

下の写真は横浜港において、コンテナターミナルゲートを「ストライキ決定中」の横断幕で封鎖し、組合に了承なく作業をしないかパトロール実施している最中の模様です。岸壁には大型コンテナ船が荷役できないまま停泊していました。全横浜港湾の一員としてパトロールに参加した石井和正前検数労連中央副委員長は「全国団結で本船作業を止めることに意味がある。」と強い口調で指摘しました。



産別総ぐるみの賃金闘争の前進

7%水準の賃上げを死守
25春闘は産別制度要求、特に内航フィーダーをはじめとした料金格差問題や労働環境整備に資する諸基金（福利分担金、労働安定基金、港湾労働法関係付加金）の引き上げ、石炭荷役など政府施策に係る雇用問題への前進が見られないことが、各単組における賃金への大きな壁になっています。

このような状況のもとで、中央闘争委員会は「魅力ある港湾労働の確立」には大幅賃上げ闘争を組織することが不可欠であると認識し、中央港湾団交において「7%水準の賃上げを死守する」と宣言しました。

現在、全国港湾加盟組織においては要求に沿った賃上げ要求に向けて奮闘中となっています。

重要な局面を迎えている
日本全体では、政府が大幅賃上げを経団連や労働組合に求めて10%以上の賃上げを行った産業もあります。

このようなかた3月25日の第3回中央港湾団交において日港協は第一次回答に続き、第二次回答でも評価に値する回答提示には至らず、全国港湾・港運同盟は4月3日に日港協に対して2回目のストライキを通告しました。

今こそ、組合の頑張り時です。港湾を利用する船社や荷主が莫大な利益を上げている中、労働環境や生活の充実に向けて奮闘し、頑張り抜くことが重要になっていきます。